

秋

のとちぎは



見味

どころいっぱい!



りんご狩り



●●①りんご狩り (矢板市) ●●

矢板市は、JA矢板果樹部会に加入しているりんご農園が25箇所あり、栽培面積・収穫量とも県内No.1です。もぎたてのりんごをぜひ、ご賞味ください。

完熟りんごジュース (500円) もおすすめです。

開園時期/9月下旬~11月下旬

入園料/300円 (試食付)

お問合せ先/JA矢板果樹部会 ☎0287-43-7057

ふるさと  
かわら版

2006/10

No.40

栃木県中山間地域活性化推進協議会  
広報紙(11市町)

佐野市・鹿沼市・日光市・大田原市・矢板市・那須塩原市・  
西方町・茂木町・塩谷町・那須町・那珂川町

# 『美味しいそばを食べて 豪華賞品をGET!』(佐野市)



佐野市内にある農村レストランを利用し、応募用紙に異なったお店のスタンプを5ヶ所以上集め、応募用紙を切り取り、必要事項を記入のうえ、各農村レストランに置いてある応募箱に入れてください。

## 応募期間

9月1日(金)～11月26日(日)

## 対象店舗

- ・蓬山レストラン
- ・根古屋亭
- ・ふれあい館
- ・水木フィッシングセンター 計7店舗
- ・憩い館
- ・高齢者センター
- ・そば処「なのはな」

## 賞品

- 1等 旅行券10万円分 1本
- 2等 旅行券5万円分 2本
- 3等 レイクサイド佐野ペア宿泊券 5本
- 4等 農村レストラン・農産物直売所利用券1万円分 10本
- \*その他 賞品を多数用意しております!

## 抽選

12月3日(日) 午前11時～  
佐野市そばまつり会場にて公開抽選会を行います。その他は、賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます。

## お問合せ先

佐野市むらづくり推進協議会  
(事務局：佐野市農山村振興室)  
☎0283-61-1163



## 佐野市農村レストラン スタンプラリーMAP

街の豊かな自然が生む地元の食材を伝統の技が活かす





## 新そば祭り (佐野市)

おいしい新そばが皆さんをお出迎えいたしますので、ご家族と一緒にぜひお越しくださいませ。



### 水木地区 新そばまつり

**日時** 11月5日(日)  
午前10時～午後3時  
**会場** 水木フィッシングセンター  
**内容** 地元産の新そばをメインとし、ますの塩焼き・野菜・漬物等の販売。けんちん汁のサービスとあんころもち試食サービスも行います。釣った魚を塩焼き等で楽しめます。  
**お問合せ先** ☎0283-87-0602  
(土・日・祝日 午前9時～午後3時のみ)



### 仙波地区 新そばまつり

**日時** 11月12日(日)  
午前10時～午後2時  
**会場** 高齢者センター  
**内容** 野菜直売、そば粉販売、屋外かけそば販売、生そば・手作りみそ等の販売、ふるまいまんじゅうサービス  
**お問合せ先** ☎0283-86-2918  
(土・日・祝日 午前9時～午後3時のみ)



## 第1回佐野市そばまつり

中山間地域の活性化を図るため、今年度初めて、市内のむらづくり団体等による農村レストランが一堂に会したそばまつりを開催します。

**日時** 12月2日(土)～3日(日)  
午前10時～午後2時30分  
**場所** 佐野市田沼グリーンスポーツセンター  
**内容** そばコーナー、農産物・加工品等販売コーナー、そば打ち実演・親子体験コーナー、スタンプラリー抽選会  
**その他** 親子体験コーナー (1日2回、計4回 開催)  
参加者 初心者対象 各8組(親子)  
参加費用 1組 500円  
**お問合せ先** 佐野市農政課  
☎0283-61-1162



### 蓬山秋まつり

**日時** 11月12日(日)  
午前10時～午後3時  
**会場** 蓬山ログビレッジ  
**内容** ふるまいそば(先着300人)、もちつき、農産物直売など  
**お問合せ先** ☎0283-67-1100  
(火曜定休)  
平日 午前11時～午後2時  
土・日・祝日 午前11時～午後3時



### 根古屋森林公園まつり

**日時** 11月19日(日)  
午前10時～午後3時  
**会場** 根古屋森林公園  
**内容** ふるまいそば、まんじゅう(先着300人)、農産物直売、模擬店多数、手作り味噌・飛駒和紙の販売、たまごのつかみどり、もちつき大会、新米配布(先着100人)  
**お問合せ先** ☎0283-66-2218  
(土・日・祝日 午前10時～午後3時のみ)



### 憩い館新そばまつり

**日時** 11月23日(祝)  
午前11時～午後3時  
**会場** 憩い館  
**内容** ふるまいそば(先着300人)、農産物直売など 午前10時～整理券配布  
くじ引きで、粗品進呈(そばを召しあがった方)  
**お問合せ先** ☎0283-65-0153  
(土・日・祝日 午前11時～午後3時のみ)



## ◎茂木町「そばの里まぎの」新そばまつり

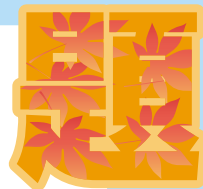
牧野で育った新そばを、今年もぜひ味わいに来てください。

あわせて、まぎの特製“スイーツ”がこの秋登場！そばかりんとう、そばのパウンドケーキ、シフォンケーキなど、地粉を利用したお菓子をお土産にどうぞ。

**日時** 11月3日(祝)～5日(日)  
午前11時～午後3時  
**場所** 茂木町牧野「そばの里まぎの」  
**お問合せ先** そばの里まぎの  
☎0285-62-0333



# ③あづまのやまのみち



—那須の防人、広成が通った道—

## (那珂川町 栃木県なす風土記の丘資料館 第14回企画展)

今回の展示会では、都と東北を結ぶ東山道の重要な拠点として整備されていた那須の人々の生活に迫っていくことを目的とし、第1部では奈良時代の東山道を中心に、道路を取り巻く庶民の生活、当時の地方社会と道路について検討します。さらに第2部では、みちの変遷として各時代の道路における道路の機能やそれを取り巻く環境、路線の変遷などについて紹介していきます。

**会期** 9月16日(土)～11月26日(日)

**開館時間** 午前9時30分～午後5時  
(入館は午後4時30分まで)

**休館日** 月曜日および祝日の翌日  
(ただし、9月18日(月)と11月4日(土)は開館する。)

**観覧料** 大人 100円 (80円)  
高校生・大学生 50円 (40円)  
中学生以下は無料  
( )内は20名以上の団体料金  
上記の料金で当日に限り、小川館と湯津上館とも見学可

**関連行事**

○秋の史跡見学会  
日時：10月15日(日)  
午前7時30分～午後6時  
場所：企画展関連史跡(県内)  
※集合場所は小川館  
定員：40人 参加費：2,000円

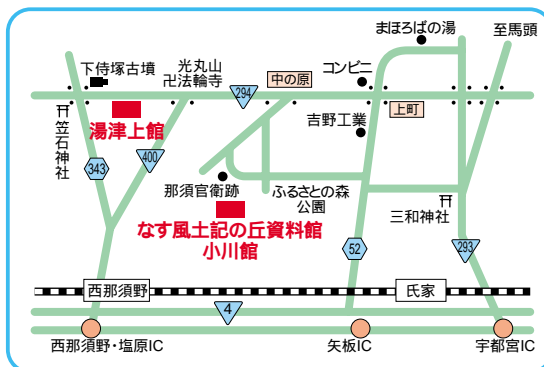
○講演会・シンポジウム  
日時：10月29日(日)  
午前10時～午後4時  
場所：那珂川町ふるさと館  
講師：永田 英明氏  
(東北大学史料館研究員)  
木下 実氏  
(那須烏山市教育委員会)  
眞保 昌弘氏(当館学芸員)

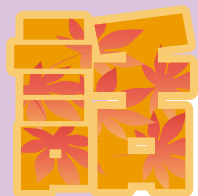
定員：80人 参加費：無料

○東山道ウォーク  
日時：11月5日(日) 午前9時～午後3時  
場所：なす風土記の丘周辺  
定員：30人 参加費：300円

**お問合せ先**

栃木県立なす風土記の丘資料館  
(小川館) ☎0287-96-3366  
(湯津上館) ☎0287-98-3322  
URL <http://www.nasufudoki.com/>





## ④ 矢板市第一農場活性化施設が竣工しました(矢板市)

矢板市第一農場では平成18年7月9日、農業・農村の活性化を図るため、交流・集会・実習等、多目的に利用する「活性化施設」の竣工式を行いました。活性化施設の内部は、研修室、調理実習室、加工実験室等が整備され、第一農場活性化運営委員会が管理をしていきます。

また、加工実験室では地元の加工グループである「山ゆりの会」が地で収穫されたもち米を使って、様々な菓子加工を行うための実験・研究を行うとともに消費者の皆様にも体験いただけるような活動を展開し、地域に貢献していく予定です。

お問合せ先：矢板市農務課 ☎0287-43-6210



活性化施設



山ゆりの会

## ⑤ イヌブナ自然林が国の天然記念物に指定されました(塩谷町)

尚仁沢上流、守子神社周辺のイヌブナ林(約13.6ha)が、国の天然記念物に平成18年7月28日付で指定されました。イヌブナが天然状態で群生している例は全国的に見てもまれであり、ブナ・イヌブナが同所的に成立していることも学術的に貴重な場所となっています。

### Q&A

Q1. ブナとイヌブナはどう違うのですか?

A1. ブナの学名は *Fagus crenata*、イヌブナの学名は *Fagus japonica* であり、ともにブナ科ブナ属に分類されています。ブナの別名はシロブナ、イヌブナの別名はクロブナといわれているように、ブナの樹皮は灰白色でなめらかであるのに対し、イヌブナの樹皮は暗灰褐色で、ブナより黒く、いぼ状の皮目が多数あります。また、イヌブナの葉はブナに比べて薄く、裏面は白味をおび、絹毛があります。



左がブナ、右がイヌブナ

Q2. 気軽に散策できますか?

A2. 平成18年5月20日にボランティアで640mほどの遊歩道の下草刈りを実施したため、気軽に散策できるようになりました。ただし、歩きやすい靴

や服装でお越しく下さい。また、なるべく自然に配慮して歩くようにお願いします。

Q3. 周辺にも遊べる場所がありますか?

A3. さらに登山がしたいという方には高原山(釈迦ヶ岳)登山(所要時間:約6時間)、もう少し森林浴を楽しみたいという方には尚仁沢湧水散策(所要時間:約2時間)、歩かずに尚仁沢湧水が飲みたいという方には尚仁沢はとらんど、ゆっくりカフェを楽しみたいという方にはバリアフリー鉄道農園「風だより」、キャンプを楽しみたいという方にはオーキャン宝島などがあります。



尚仁沢湧水散策の看板



イヌブナ

ブナ

## ⑥ 「湯っ歩の里」日本最大級の足湯施設(那須塩原市)

塩原温泉湯っ歩の里は、敷地内より湧き出る温泉を利用し、約6,000㎡の敷地の中に全長60mの「日本最大級の足湯」、美しい自然を映し込み、幻想的な風景を作り出す「鏡池」、塩原を代表する静と動の環境を演出する「湯霧・間欠泉」、温泉の飲泉が体験できる「飲泉堂」など、塩原温泉を象徴する特色ある体験型の観光拠点です。

開館時間 午前9時～午後6時(12月～3月は午後5時まで)

料金 ●大人(高校生以上) 200円  
●小学生、中学生 100円  
●幼児(未就学児) 無料

休館日 毎週木曜(祝日に当たる場合は翌日)

場所 塩原支所南側八汐橋のたもと、温泉街の中心

お問合せ先 塩原温泉湯っ歩の里 ☎0287-32-3101





そばはもちろん地元産！  
そば打ち体験の他、そば畑のオーナー制度やみそ、こんにゃく作り体験もできるよ。



食べる 体験 買う

①そばの里 永野  
永野フレッシュ直売所

場 所：鹿沼市下永野1314  
営業日：日・祝祭日 8:30～17:00  
連絡先： 0289-84-0078



見る 買う

③遊の郷直売所

場 所：鹿沼市中栗野655-1  
営業日：火曜を除く毎日10:00～18:00  
連絡先： 0289-86-7800



白い彼岸花



体験

④野州麻紙工房(やしゅうあさがみこうぼう)



麻紙を使用したランプシェード

永野地区は麻の作付面積が日本一!!  
当工房では麻紙の紙漉きなどが体験できるよ。



場 所：  
鹿沼市下永野600-1  
連絡先：  
0289-84-8511  
体 験：  
麻紙漉き、草履編み(要予約)

遊ぶ・体験 宿泊

⑤鹿沼市自然体験交流センター

場 所：鹿沼市板荷6130  
連絡先： 0289-64-8890

買う

⑥真名子ふるさと直売所

場 所：西方町真名子814-2  
営業日：日曜 10:00～16:00



地元組織「おとめ会」が丹精込めて作ったジャムやまんじゅう等の加工品も販売してるよ。

\*八百比丘尼伝説については11ページを参照してね。

見る ②和田用水ホタルの里親水公園

場所：鹿沼市中粕尾



春はサクラと菜の花、夏は山を駆け上るホタルの群れがすごいんだ!!  
毎年、9月下旬に「とちぎ夢大地応援団」と連携して農地保全活動を実施してるよ。



鹿沼市シンボルキャラクター ベリーちゃん

彼岸花群生の見頃は9月半ば。  
隣接する施設では「そば打ち体験」も出来るよ

わたしたちが案内します!!



西方町制記念マスコット「スカイベリー」

赤鬼の“KINU” 青鬼の“KAWA”  
鬼怒川・川治温泉  
イメージキャラクター



見る ⑦八百比丘尼公園(おびくにこうえん)

伝説



場 所：  
西方町真名子地区

真名子に伝わる「八百比丘尼(おびくに)伝説」\*の地に設けられた公園。園内には様々な史跡が残ってるよ。



**見る** ㊦ ザゼンソウ

文挾ため池  
場所：  
日光市文挾地内



**食べる**

鬼子蔵汁(きしぞうじり)



問合せ先  
鬼怒川・川治温泉観光協会  
0288-76-2052

地元産の新鮮で旬な野菜をたっぷり使ったオリジナル料理。川治温泉の宿泊施設で食べられるよ。味付け、具材は季節や旅館によって違うんだって!!

**そば打ち体験**

① みよりふるさと体験村センター

場所：日光市中三依407-1  
連絡先： 0288-79-0372

\* 鬼子蔵汁の由来については11ページを参照してね。



**見る**

㊩ 本宿・鳥居戸・西の棚田 (日光市藤原地区)



残したい  
栃木の棚田21

- ・小百褌
  - ・高百
  - ・小百石見
- の棚田 ㊫ (日光市今市地区)

**そば打ち体験**

㊱ 小来川ふるさと交流館

場所：日光市小来川2785-2  
連絡先： 0288-63-3455

**食べる**

農村レストラン(そば)

㊲ 日光市日向610-1  
そば処 ひなた 不定休 11:30~14:00  
(栗山地区) 0288-97-1557

㊳ 日光市小百167  
小百田舎そば 月曜定休 11:00~15:00  
(今市地区) 0288-21-7232

㊴ 日光市長畑635-1  
三たて蕎麦長畑庵 火・金曜定休 11:00~16:00  
(今市地区) 0288-27-2488

㊵ 日光市小代371  
小代行川庵 毎日営業 11:00~15:30  
(今市地区) 0288-27-3535

㊶ 日光市西小来川4735-1  
お休み処 山家 木曜定休 11:00~15:00  
(日光地区) (12月は土日祝祭日のみ営業)  
0288-63-3188

# そばの郷 かみつが散策!

~鹿沼市、西方町、日光市~



日光市は栃木県内で最も農村レストラン(そば)の数が多いんだよ。全部で8店舗もあるんだって!! 各店の味を食べ比べてみないとな。



コウホネの新種なんだって! 葉・茎が水中に没する珍しい生態系らしいよ。

詳細は各施設へお問合せいただくか、市町のHP等をご覧ください。

**見る** ㊲ シモツケコウホネ (日光市小代地区)





# 祭



## ⑦「鹿沼ぶっつけ秋祭り」(鹿沼市)

国の無形民俗文化財に指定されている今宮神社の例祭であり、江戸時代の粋を受け継ぐ20台の彫刻屋台、そしてお囃子の競演ブツケが見ものです。また同日には、鹿沼ブランドの展示即売等を行う「かめま産業交流フェア」(元気アップかめま2006)が「まちなか交流プラザ」にて開催されます。



日時/10月14日(土)、15日(日)

場所/今宮神社および鹿沼市街地

お問合せ先/鹿沼市経済部商工観光課

☎0289-63-2188



## ⑧ふれあいの郷直売所 収穫大感謝祭(那須町)

ふれあいの郷直売所は、収穫と皆様のご愛顧に感謝して、つくたての餅、けんちん汁の無料サービス(数量限定)を行います。

秋の那須高原に、ぜひお越しください。

日時/10月29日(日) 午前10時~午後3時

場所/道の駅那須高原友愛の森

お問合せ先/道の駅那須高原友愛の森ふれあいの郷直売所

☎0287-78-7166



## ⑨道の駅もてぎ 茂木のゆずまつり(茂木町)

地元の香り豊かな「ゆず」の即売会を実施します。ご家族みなでお越しください。

日時/11月3日(祝)~5日(日) 午前10時~

場所/道の駅もてぎ イベント広場

お問合せ先/道の駅もてぎ ☎0285-63-5671



## ⑩ どもんなかフェスタ2006 (佐野市)



日本列島の中心「どもんなか」にちなんだイベントで今回で8回目となります。

各種団体による展示や販売、実演などをはじめ、体験コーナーやチビッコ広場などを実施します。

ステージでは、地元「田沼太鼓」の演奏や、「へそおどり」等が繰り広げられます。

日 時／11月5日(日) 午前9時30分～

場 所／佐野市田沼グリーンスポーツセンター

お問合せ先／佐野市商工観光課 ☎0283-61-1129

まつり本部 ☎0283-62-9113 (当日のみ)



## ⑪ 温泉感謝祭 (矢板市)

りんご湯、かかし広場、模擬店など。

14日には、「湯けむり健康ウォーキング」(当日申し込み、参加費700円、参加賞あり)、15日には、当日入浴者全員に入浴割引券を進呈(お1人様1枚)など、催し物がたくさんです。

日 時／10月14日(土)・15日(日) 午前10時～午後9時

場 所／城の湯温泉センター

お問合せ先／城の湯温泉センター ☎0287-44-1010



## ⑫ 市民の日記念 ともなり祭り (矢板市)

「食の広場」・「くらしと緑の広場」・「こどもの広場」、武者行列や数々のイベントなど、楽しい催しがいっぱいです。関連事業として、「矢板の工業と観光物産展」、「矢板武記念館無料開放」も行われます。ぜひ、みなさんでお越しください。

日 時／11月3日(祝) 午前10時～午後3時

場 所／矢板市役所駐車場周辺

お問合せ先／矢板市計画管理課 ☎0287-43-1112



# 祭り

## ⑬道の駅東山道伊王野 収穫大感謝祭 (那須町)

今年も収穫に感謝して収穫大感謝祭を開催します。

地粉を使った打ちたての新そばの味をお楽しみください。

伝統芸能、演芸大会、ヨサコイ踊り等内容も盛りだくさんで、地元の野菜を使ったピザや千本杵餅つきでついた餅の販売も行います。

また、ご来場いただいたお子様には、綿菓子無料サービスもありますので、ご家族でぜひご来場ください。

日時／11月12日(日) 午前9時～午後3時

場所／道の駅東山道伊王野

お問合せ先／道の駅東山道伊王野 ☎0287-75-0653



## ⑭道の駅もてぎ ふるさともてぎ旬の味覚祭 (茂木町)

地元の新そばなど、もてぎの旨いものが大集合！食欲の秋を満喫できます。そのほか、花の即売会やユズの即売会も実施します。

日時／11月23日(木)、25日(土)、26日(日)

場所／道の駅もてぎ イベント広場

お問合せ先／道の駅もてぎ ☎0285-63-5671



## ⑮「菜蟲館」大感謝祭 (佐野市)

日時／12月10日(日) 午前9時～午後3時

会場／「菜蟲館」

内容／地元産とれたて新鮮野菜各種販売、模擬店多数、感謝大サービス

① 手作り味噌通常価格より100円引き

② けんちん汁を来場者に無料サービス

お問合せ先／☎0283-87-0038

(土・日・祝日 午前9時～午後3時のみ)







# やま あい ～山間の里の物語～

## 八百比丘尼(おびくに)伝説

にしかたまちなご  
西方町真名子地区

昔々、子供のいない<sup>ちようじゃ</sup>長者夫妻がいました。二人は庚申様<sup>こうしんさま</sup>に子供が授かるよう祈っていたところ、女の子が生まれ<sup>やえひめ</sup>八重姫と名付けました。姫が7才になったある日、白髪の老人が訪ねてきて、長者を家に招き庚申様と一緒に信心したいと申し出ました。長者は老人の家で不老不死<sup>ふろうふし</sup>の薬だといって煮た貝をすすめられましたが、肉食を絶っていたので、食べたふりをして、たもとに入れました。家に帰ってきた長者に、八重姫がすがりつく<sup>すがりつく</sup>と、たもとから貝の肉がこぼれ落ち、姫はそれを食べてしまいました。やがて八重姫は18歳になり、美しく成長した姫のうわさを聞いた帝は都に召し出そうとしましたが、それを知った姫は家を出てしまいます。真名子の里を離れた姫は、山道で会った白髪の老人の家で暮らしていましたが、両親が恋しくなり家へ帰りたくと告げました。すると老人は、ここを出れば二度と戻れないこと、自分が庚申であることを告げ、屋敷とともに忽然と姿を消してしまいました。真名子に帰り着いた姫は、家を出てから800年もの月日が経っていることを知ります。途中、山のふもとの池で姿を映してみると、故郷を離れたときと同じ姿の自分でした。自分の運命に無情を感じた姫は尼になり名を妙栄<sup>みょうえい</sup>とあらためて巡礼の旅に出ました。そして、18歳の美しい姿のまま妙栄は、ついに<sup>わかさ</sup>若狭(今の福井県)の海に身を投げて、長かった800年の生涯に幕を引きました。



八百比丘尼像

## 鬼子蔵汁(きしぞうじる)の由来物語

につこうしかわじおんせん  
日光市川治温泉

昔、川治に鬼子蔵という働き者の男がおった。鬼子蔵は、幼なじみの千代を嫁にもらい、二人して仲良く暮らしておったそう。

しかし、ある日のこと、千代が病の床に伏せてしまったんじゃ。鬼子蔵は千代の看病に明け暮れたが、いっこうに治る気配はない。そこで、品の良いお顔立ちと評判の阿弥陀様<sup>あみださま</sup>にお願いしようと高原新田宿まで出向いたのじゃった。

漆造りの阿弥陀様は黒光りして神々しく、鬼子蔵は時間の経つのも忘れて一心に祈った。すると「野山で採れた野菜をふんだんに食べさせよ」と、阿弥陀様の声が聞こえたんじゃと。この頃の食事は、お大尽様を除けばほとんどが一汁一菜。その汁にも、具は気持ちばかりというのが当たり前じゃったんだ。

鬼子蔵は家に飛んで帰ると、里芋や大根、人参、牛蒡、青菜など、ありったけ野菜を入れて汁を作った。それを千代に食べさせると体は芯から温まり、たちまち元気になったんじゃと。そうそう聞くところによれば、里芋は親芋から子芋がたくさん採れることから子孫繁栄に、大根は中風や諸病除けに、こんにゃくは目や喉、声に、その他の野菜にもたくさんのご利益があるそうじゃ。村人はこの汁を「川治の鬼子蔵汁」と呼び、精がつくありがたい食べ物として頻繁に作るようになったんじゃと。

その後、鬼子蔵夫妻は子宝にも恵まれ、家運は隆盛し、末永く幸せに暮らしたそう。鬼子蔵が一心に祈った乾漆遣阿弥陀座像は、戊辰戦争の折に旧高原新田宿から川治温泉に移され、今じゃ日光市の有形文化財に指定されておるそう。



# 活動報告 ～栃木県中山間地域活性化推進協議会から～

当協議会は、中山間地域のある県内11市町で組織し、地域の活性化や都市住民に対するPR活動を行っています。この度、調査研究活動の一環として、茂木町のオーナー制などについて現地調査を実施しました。



茂木町は、入郷石畑の棚田オーナー制、竹原地区の棚田オーナー制とブルーベリー摘み取り農園（H19開園予定）、山内地区の会員制棚田クラブなど、様々なオーナー制を実施する、地域おこしが活発な町です。また、平成19年には全国棚田（千枚田）サミットが開催される予定で、全国各地から約1,000人が集まり、シンポジウムや交流会が行われるそうです。



当協議会としても、絶好のPRの場と考え、中山間地域の魅力を発信していきたいと思っております。

## ふるさと栃木フェア2006 栃木県中山間地域活性化推進協議会が出展します

協議会構成市町の特産・名産品を一堂に集め展示します。また、体験コーナーでは『那須申人形作り』、『麻紙アート体験』を無料で体験できます。

そして各日5回開催される『米の重さ当て』では、各回先着20名の参加者の中から、上位6名に賞品が贈呈されます。1位は米10kgです。奮ってご参加ください。

また、28日にはステージで『語り部、流響塩原太鼓』の公演を行います。ぜひステージまで足をお運びください。

日時／10月28日(土)、29日(日) 午前10時～午後5時(29日は午後4時終了)

場所／マロニエプラザ(栃木県立宇都宮産業展示館)、宇都宮市体育館

内容／展 示：パネル、特産品、名産品

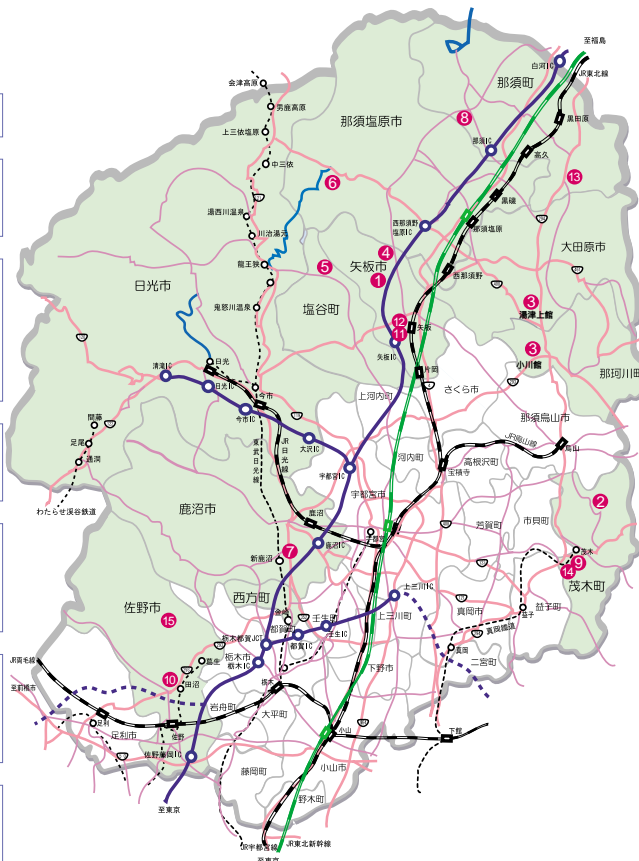
体験コーナー：那須申人形作り(28日)、麻紙アート体験(29日)、米の重さ当て(28日、29日)

ステージ：語り部、流響塩原太鼓(28日午前11時～)

お問合せ先／栃木県農務部農村振興室 ☎028-623-2334

### 掲載施設案内

- ① りんご狩り
- ② そばの里まぎの新そばまつり  
場所／そばの里まぎの
- ③ あづまのやまのみち  
一那須の防人、広成が通った道  
場所／栃木県立  
なす風土記の丘資料館
- ④ 第一農場活性化施設竣工  
場所／第一農場活性化施設
- ⑤ イヌブナ自然林が  
国の天然記念物に指定  
場所／尚仁沢上流、守子神社周辺
- ⑥ 湯っ歩の里  
場所／塩原支所南側八汐橋の  
たもと、温泉街の中心
- ⑦ 鹿沼ぶっつけ秋祭り  
場所／今宮神社および鹿沼市街地



- ⑧ ふれあいの郷直売所収穫大感謝祭  
場所／道の駅那須高原友愛の森
- ⑨ 道の駅もてぎ茂木のゆずまつり  
場所／道の駅もてぎイベント広場
- ⑩ どまんなかフェスタ2006  
場所／佐野市田沼グリーン  
スポーツセンター
- ⑪ 温泉感謝祭  
場所／城の湯温泉センター
- ⑫ 市民の日記念ともなり祭り  
場所／矢板市役所駐車場周辺
- ⑬ 道の駅東山道伊王野収穫大感謝祭  
場所／道の駅東山道伊王野
- ⑭ 道の駅もてぎ  
ふるさともてぎ旬の味覚祭  
場所／道の駅もてぎイベント広場
- ⑮ 「菜蟲館」大感謝祭  
場所／菜蟲館

編集：栃木県中山間地域活性化推進協議会 URL:<http://www.tochinoki.jp> 「とちぎ中山間散策」

事務局：茂木町、鹿沼市、那珂川町、栃木県農村振興室(☎028-623-2334)

発行日：平成18年10月 ご意見・ご感想をお聞かせください。〒320-8501宇都宮市鳩田1-1-20 栃木県庁農村振興室内